

令和元年度 まちづくり提案活動支援事業一覧

No.	提案区分	分類	団体名	事業名	事業費決算額	市補助金確定額	事業の概要	事業の実績・効果
1	市民提案型	自然環境	西真美花の会	フラワーロードの管理運営	340,334	163,000	心豊かで住みよく美しい街づくりの推進を図るため、西真美地区においてフラワーロード並びに地域公園等において花の植栽等の緑化活動、草引き等の管理保全を続けている。	【実績】 フラワーロードに春はポチュラカ、秋から冬はパンジーの花を、3000株植栽した。植栽後は毎月1回雑草の引き抜き、周辺の片付けをして綺麗な緑樹帯を維持管理できた。 【効果】 ・自動車側に黄色の花を植えて注意信号を警鐘し、事故防止の一助となっている。 ・緑樹帯への空き缶投棄、ゴミの投棄がなかった。
2	市民提案型	子育て・教育	香芝こどもプラザ	地域ぐるみの子育て支援	80,854	38,000	毎週土曜日、午後1時30分から4時まで磯壁公民館にて「こども教室」を開催。内容としては宿題・自由勉強・英語学習・ヨガ教室・読み聞かせ・習字・クラフトづくりを実施している。また、料理や音楽の体験学習、地域との交流として季節のイベントも開催している。放課後のこどもの居場所づくり、学習支援、地域との交流を柱として活動。	【実績】 ・毎週「こども教室」を実施し、子どもに学習支援を行った。(参加:毎回15人程度) ・子どもたちと保護者も参加して地域のボランティアと共に、共同作業でバーベキューを実施した。(参加:32人) ・料理教室を実施し、参加者に食育の大切さを学んでもらった。(参加:27人) ・地域ボランティアの協力を得て、クリスマス会を実施した。(参加:41名) 【効果】 ・学習支援を通して、子どもたちは教材や書籍を活用し自主的に学習できた。 ・バーベキューの準備・火起こしなどを体験し、大変さ、難しさを経験すると共に、達成感を得ることができた。 ・料理教室を通して、食育への理解が深まった。 ・クリスマス会を通して、ボランティアの方・保護者・子どもたちの交流を促進できた。
3	市民提案型	健康・福祉	聞こえのサポートかしば	難聴者が暮らしやすい環境作り	124,798	42,000	市内各施設(行政機関・交通機関・医療機関・金融機関・商業施設等)への「耳マーク」の設置の充実を目指す。また、筆談を利用した難聴者対象の行事の開催・筆談による外出時の援助等を行う。	【実績】難聴者のための行事を実施 ・軽スポーツで体力づくり(5・2月):一般参加(計)27人 ・大衆演劇鑑賞(外出支援)(6月):一般参加12人 ・ホワイトボード作り(7月):一般参加17人 ・字幕付き映画を観る会(8月):一般参加19人 ・物作り体験(9月(2回)・11月(1回)):一般参加(計)45人 ・クリスマス会(12月):一般参加17人 ・新年会(1月):一般参加19人 【効果】 難聴者が気軽に社会参加できる場を増やす一助になった。
4	市民提案型	自然環境	サクラ猫クラブ	地域猫との共生事業	70,424	35,000	地域猫との共存を目的に、野良猫の繁殖をおさえるため、不妊手術・去勢手術を行っているほか、予防接種・病気治療も行い、見守りをしている。	【実績】 ・野良猫の繁殖防止のために、去勢避妊手術の処置を行った。 ・猫の見守り等を実施した。 【効果】 ・野良猫の繁殖防止、減少。 ・他の地域からの猫の移動が見られるが、今後も継続的に見守りを実施する。
5	市民提案型	自然環境	花いっぱい会	花いっぱい運動事業	104,801	52,000	穴虫地区内の公民館・道路に設置した花壇に、四季に合わせた草花を植え「花いっぱい活動」を推進していき、環境の美化運動を定着化させていく。	【実績】 ・穴虫西地区にて、四季に合わせた草花を植え「花いっぱい運動」を実施した。 【効果】 ・穴虫西地区区内での環境美化推進につながっている。
6	市民提案型	産業・文化・連携	特定非営利法人 平和のための香芝戦争展	第18回 平和のための香芝戦争展	839,555	419,000	香芝地域の戦争体験・資料の掘り起こしを行い、核兵器や戦場の惨禍・悲劇の現実を語り部や遺品、パネル展示、映像を通じて市民、とりわけ子ども達を対象に平和の尊さを訴える。	【実績】 ・屯鶴峯地下壕見学会:参加90人 ・平和のための香芝戦争展:参加400人 ・原爆犠牲者 追悼のつどい:参加50人 ・平和音楽祭:参加420人 【効果】 ・戦争体験の継承が難しくなっている状況の中、第18回「平和のための香芝戦争展」開催、被爆の集いを実施し、多くの参加者があった。昨年度実施できなかった屯鶴峯地下壕見学会は5月に、香芝平和音楽祭は2月に実施できた。香芝の戦争歴史を語り継ぐ場となっている。
7	市民提案型	健康・福祉	ほほえみ香芝	ともに心豊かに助け合って暮らせるまちづくり	129,017	64,000	地域福祉向上のための会員制有償での助けあいボランティアの生活支援活動の推進。助けあいの地域をつくるための公開勉強会やワークショップの実施。	【実績】 地域福祉や健康向上のための公開講座や勉強会、生活支援ボランティア養成講座の企画立案運営を行い、市民の地域づくり(ともに心豊かに助け合って暮らせるまちづくり)に関する関心を深め、仲間を増やし生活支援活動を充実させた。 【効果】 介護保険ではまかないきれない高齢者の生活支援、父子家庭や子育て世代の母子支援等公的なサービスでは担えない住民の困り感に対応でき喜ばれた。公開講座や養成講座を通して「ともに心豊かに助け合って暮らせるまちづくり」の趣旨に賛同してくれる仲間が増え、また利用者も拡大している。
8	市民提案型	自然環境	笑郷まほろばの会	資源や自然環境を大切にすまちづくり	211,707	98,000	香芝市の豊かな自然、歴史環境を活かした、持続可能なまちづくりの推進。地域の空家・空き地を拠点として、リユース&リサイクルする昔からの知恵や技術を活かし身の丈に合ったエネルギーの使い方考える。また、子どもたちとともに自然観察などの研究を行うとともに、市内の環境団体との交流を図る。	【実績】 ・資源や自然を生かしながら空き家(竹の杜)リノベーションを重ね、環境保全や地域文化の拠点として利用できるようにした。 ・屯鶴峯周辺の自然の大切さを会員外の方々にも知ってもらえた。 ・地域の自然を使った伝統文化(華道・茶道)や料理を子どもを含め市民に楽しんでもらえた。 ・屯鶴峯周辺の自然生態に関する資料を収集し竹の杜に置き、市民が閲覧できるようにした。 【効果】 竹の杜に、幼児をはじめ子どもたちが訪れるようになり、会員との交流を深め、自然を活用した遊びや料理をするようになった。

令和元年度 まちづくり提案活動支援事業一覧

No.	提案区分	分類	団体名	事業名	事業費決算額	市補助金確定額	事業の概要	事業の実績・効果
9	市民提案型	健康・福祉	香芝市身体障害者福祉協会	障がい者社会参加、交流事業	270,215	98,000	障がい者が参加しやすいスポーツやイベントを企画し、市内障がい者への外出の機会を提供することにより障がい者の社会参加と交流を促進する。	【実績】 ・ポッチャ大会：パラリンピック2020でも公式種目となったポッチャを当協会としても障がい者スポーツ普及のために香芝市広報誌、ポスターで啓発し、1チーム6人で10チーム(障がい者7チーム、一般3チーム)でトーナメント戦及び敗者復活戦を行う大会を実施した。(参加88人) ・もちつき大会：ボランティア、民生児童委員、知的障害児者団体の協力を得て香芝市広報、ポスターで啓発し、障がい者の社会参加と市民との交流を目的に香芝市総合福祉センター1階エントランスホールにてもちつき大会を企画実施した。(参加467人) 【効果】 ・2つの事業へのべ555人の障がい者や市民が参加され、障がい者の積極的な社会参加が進められると共に、障がい者と市民が交流することで、障がい者に対する正しい理解を深めていただくきっかけとなり、本市におけるノーマライゼーションの理念を浸透させる一助となった。
10	行政提案型 (香芝市の消費者安全推進事業)	産業・文化・連携	香芝くらしの安全安心サポーター会	香芝市民の安全安心な消費生活のための啓発活動	21,563	16,000	パネル展示や出前講座を通して特殊詐欺対策等について参加者とともに学習し、そのような被害に遭わないようにサポートする。また、消費生活相談員や警察官のアドバイスを受け一緒に対策を考える。	【実績】 ・井戸端会議開催1回 ・出前講座1回 ・パネル展示3か所 【効果】 ・井戸端会議は、今回は老人施設を取り上げ、介護福祉課及び施設3業者に説明をお願いし、51人の参加があった。 ・特殊詐欺の被害が続くためパネル展示を実施したところ、多くの人が足を止めて見てくれた。
11	行政提案型 (文化振興の推進事業)	産業・文化・連携	香芝天衝太鼓	自治会夏祭りほか、高齢者施設・家庭教育学級等で和太鼓演奏並びに体験教室開催	789,988	592,000	毎週土曜日に稽古。市内の夏祭り・秋祭りを中心に、成人式やフェスタ等の市内各種イベントに出演のほか、市内の老健施設や家庭教育学級などに訪問し、和太鼓演奏や体験教室などを行っている。	【実績】 冬彩、真美ヶ丘夏祭り、あしびハイツ夏祭り、平野夏祭り、平野とんど、旭ヶ丘NT祭り、白鳳台秋祭り、西真美祭り、ふれあいフェスタほか多数のイベントにて和太鼓演奏や体験教室などを実施した。 【効果】 ・子どもからお年寄りまで参加する香芝市や自治会のイベントにおいて、伝統楽器の和太鼓演奏を通じて交流を深め、郷土愛の確認と文化意識の向上ができた。
12	行政提案型 (こどもの「心と学び」のサポート事業)	子育て・教育	香芝市母子寡婦福祉会(シングルズ)	こどもの「心と学び」のサポート事業	163,447	122,000	ひとり親世帯の児童が心身ともにすこやかに育成するために必要な諸条件の確保と、社会的自立を推進することを目的とする。交流会や勉強会(週1回)を実施。学習面の支援のほか、悩み相談なども行い、母子の心理面のサポートを行う。	【実績】 ・秋の交流会：同じ境遇の親同士、子ども同士の交流、親睦を図るためにマジックショーを開催。簡単な親子のふれあいゲームをしたり、ひとり親家庭の情報交換を実施した。(参加25人) ・心を育む学びの広場：毎週土曜日に開催し、個人に合った学習を支援。理解する喜びを実感するため、知的遊戯やゲームなども取り入れ、勉学の意欲を高めた。 【効果】 交流会では、ひとり親家庭が抱える日ごろのストレス発散や、民生委員の参加協力で、地域における孤独感の解消にもつながった。さらに、心を育む学びの広場では、異年齢の子ども同士が学びや遊びを通して、相手を思いやる道徳心を培い、協調性が育まれた。
13	行政提案型 (国際交流の推進事業)	産業・文化・連携	香芝市国際交流市民の会(グローバル香芝)	国際理解事業、国際交流事業、外国人在住者支援事業	190,083	126,000	国際理解・国際交流・外国人在住者支援の3つの柱を基に各種事業を展開している。市民の国際理解・交流を深める行事を企画するとともに、在住外国人の生活支援、市広報の翻訳等を行っている。	【実績】 ・「かしばお知らせ版」(英語・スペイン語・中国語・ひらがな)翻訳、ニュースレター年3回発行。 ・外国人在住者支援事業は、週1回程度在住外国人の日本語支援として、日常会話に加え日本語検定対策の支援をした。 ・11/9「秋のホストファミリー交流会」 ・11/30「国際料理教室」在住外国人に日本料理を紹介 ・12/7「国際交流IN香芝」と題し、留学生と市民の集いを実施 ・2/22「外国人に日本語を教える日本語勉強会」 【効果】 ・お知らせ版の翻訳は年間10回市HPにリンクを貼り、現在ごみカレンダーの翻訳に取り組んでいる。在住外国人が増加している今、生活に結び付く情報を市と協働で広げていきたい。 ・在住外国人に加え市内研修実習生からの日本語支援の要望が市内企業から増加しており、場所・時間の確保ができ次第、年間通して実施できた。 ・国際交流IN香芝では留学生18人、来場者66人、会員24人の参加で国別ブースで膝を交えて活発な交流が繰り広げられた。また、市内のボランティア団体の参加も今回は見られた。継続していく事で今後様々なコラボレーションが期待できる。 ・「国際料理教室」では、過去外国の料理を市民に紹介してきたが、今回は日本の簡単な料理を在住外国人に紹介した。参加の外国人には喜んでもらえ、今後も継続してほしいという要望があった。今後、在住外国人への広報活動が課題となった。 ・日本語勉強会は年2回実施し、市民も含め外国人への日本語の教え方への理解と支援の仕方など今後も続ける必要がある。

市民提案型
9
行政提案型
4

合計欄	3,336,786	1,865,000
-----	-----------	-----------